

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373900493
事業所名	グループホーム稲沢重本の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 新しく着任の区長は大変親切で、「(利用者の散歩コースの)道路等修繕が必要があれば何でも言ってきてください」と声をかけてくださり、職員皆で心強い応援者を得たことに喜んでいます。事業所でもお宮掃除やゴミゼロ運動へは各日職員4名、利用者1名と大部隊で臨み、歴代の区長からは「また来てくれたね」と、労いの言葉も得ています。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 偶数月開催と定めて実施を重ねていますが、管理者は毎回「どのような取組みがよいか」を思いめぐねています。それでも過去には消防署職員による心臓マッサージ、保健センター職員の講話などを併催しており、本年度は年度替わりでメンバー交代があったことから、事業所紹介を資料にまとめて皆さんに提供しています。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 稲沢市高齢介護課には運営推進会議に毎回足を運んでもらえ、地域包括支援センター職員も毎回ではないものの出席くださっています。本年度は「ボランティアが少ない」という悩みを地域包括支援センターには解決してもらえていて、11月あたりから市社会福祉協議会を通じてボランティアの受入れを予定しており、管理者とレク委員で充実した活動となるよう手配を進めています。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族の面会は少ない人でも月1回、頻回な家族は「毎日」ということもあって、管理者やユニットリーダー、職員と直に会話を持つ機会が豊富にあります。前回の外部評価で実施した家族アンケートで得た「発砲スチロールの箱を積んでいて危ない」との指摘は即改善しており、同じく苦言のあった清掃も掃除箇所を増やして取組み、家族からの信頼を増しています。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎